# B-2 環境土木工学科

## 教育目標

激甚化する災害を防ぎながら、地域の自然・文化と調和する、安全で安心、健康で持続性のある環境づくりが求められている。本学科では、山・平野・海に恵まれた北陸 を主な調査・実践のフィールドとし、ICTを取り入れた次世代型の土木技術を活用しながら、道路・鉄道・港などのインフラの整備とともに、地域の自然や文化と共生す る環境の構築について学習し、グローバル時代の国際開発も意識した、幅広い計画・設計・施工・メンテナンス・運営できる人材を育成する。

課科		1 年 次		2 年 次			3 年 次		4 年 次		文業に必要な最低単位数		
程区分 分	科目群	1期前学期	2期後学期	3期 前学期	4期後学期	<i>/</i>	6期後学期	7期 前学期	8期後学期	▶必修	■選択	課程共通	
修学基础科目	修学基礎	▶修学基礎 A ②	▶修学基礎 B ②							4	_	_	
THE	技術者倫理			▶技術者と持続可能社会 ②	i	▶科学技術者倫理 ②	i			4	_	_	
				▶日本学(日本と日本人) A ①	*1	■日本国憲法  ②		<b>*</b> 1					
	人文社会科学 ·外国語			▶日本学(日本と日本人) B ①		■ 韓国語入門 ②							
修 学 人			■ 日本文学の世界 ②	こころのはたらき ②	■科学技術と社会 ②	■国際関係論②				2	4	<b>%</b> 2	
基礎和問形的			■人間と哲学 ②	ブローバル社会(ヨーロッパ)②	技術者のためのコミュニケーション②	●危機管理論 ②							
Y			■法と社会 ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ⑤ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	■ グローバル社会(アジア) ②	■企業の組織と戦略 ②								
科目	生涯フポール	▶ 健康・体力づくり ①	■経済と社会 ② ② ★ボスポール注羽 ①	■ 芸術へのアプローチ ② !						6		_	
	生涯スポーツ	<ul><li>▶健康・体力づくり ①</li><li>▶人間と自然</li></ul>	<ul><li>▶ 生涯スポーツ演習</li><li>①</li></ul>		1					名格が 卒業要件		_	
	/\laces	/ / IBCI/III	│ 指定放送大学科目 「指定放送大学	       	単位認定試験を「受験」することが卒業要件					卒業要件			
	生涯学習									$\rangle$ – $ $	_		
		■イングリッシュトピックス1② -	→  ■ イングリッシュトピックス 2② ・	→ ■イングリッシュトピックス3② -	→ 【イングリッシュトピックス 4②	基礎							
			►   ■ イングリッシュトピックス 4② ・	- <b>■</b> ビジネスコミュニケーション2② -	→  ■ ビジネスコミュニケーション1②	初級(案1)	i 						
		■イングリッシュトピックス3② -	<ul><li>ビジネスコミュニケーション1② ·</li></ul>	→ ■ビジネスコミュニケーション2② -	→ ■イングリッシュトピックス 4②	初級(案2)	断(英語)」の結果から、学生の						
英		■ イングリッシュトピックス 5 ②・	→	<ul><li>→ ■ アカデミックリーディング 2 ② -</li></ul>	◆ 賃 アカデミックリーディング 1 ②		め(英語)」の紀末がら、子主の 定(基礎、初級、中級)を実施します。						
語 英語 教育	英語				あ	中級(案2)				_	8		
課程			▶ STEM イングリッシュ ② ·	→ ■イングリッシュセミナー ② +	を 履 STEM イングリッシュ ②	中級(案3)							
			■ TOEIC 初級 ②							-			
			■ TOEIC 中級 ②										
			■インテンシブイングリッシュ②									<b>%</b> 2	
		<ul><li>▶線形代数 I</li></ul>	▶線形代数    ②	□アドバンスト数理 A ②									
数		▶工学のための数理工   ④	▶ 工学のための数理工    ④	<ul><li>□アドバンスト数理 B</li><li>②</li></ul>	*1								
理 数理其	WL 777 +1 744		□ 環境•建築系数理 ②							•			
教育科	数理基礎		■基礎化学  ②		*1					15	0		
程		□技術者のための統計 ②	▶基礎物理 ②	■基礎生物  ②									
			► A I 基礎 ①										
基礎主	基礎実技	▶ プロジェクトデザイン入門(実験) ②	プロジェクトデザイン Ⅰ ②	プロジェクトデザインⅡ ②	プロジェクトデザイン実践(実験)②					10			
教		► I C T 基礎 ②	□グローバルPD ②	'	*1						0		
		▶工学大意(環境土木) ②	▶環境土木工学設計Ⅰ ②	▶ アカデミックライティング ①	□ 環境土木工学設計    ②	□都市デザイン ②	□都市・まちづくり  ②	□地域環境防災フィールド学②					
		<ul><li>★土木数理</li></ul>	▶測量学Ⅱ ②	▶構造力学 I ②	▶構造力学 II ②	▶土木施工学    ②	▶環境土木設計演習 ②						
		▶ 測量学 I ②		環境材料学 ②	▶ 鉄筋コンクリート工学 ②	<ul><li>▶測量実習•演習 II</li><li>②</li></ul>	□空間情報工学演習 ②						
		,,,,,,,		土質力学   ②	<ul><li>土質力学Ⅱ</li><li>②</li></ul>	□構造解析学 ②	□土木設計学 ②						
専門	専門科目			<ul><li>水の流れ I</li><li>②</li></ul>	▶水の流れ II ②	□ 地盤解析学 ② □ 空間情報工学 ②	□ 環境工学 II ② ② □ 防災工学 II ②			60	60	※2 細 は 次	
教育				▶測量実習·演習 I ②									
程						□環境工学Ⅰ ②	□地域政策学Ⅱ  ②						
						□防災工学Ⅰ   ②	▶環境土木専門実験·演習 B ③						
						□地域政策学Ⅰ    ②							
						▶ 環境土木専門実験・演習 A ③		/					
専門	プロジェクト科目						▶専門ゼミ ①	⟨▶プロジェクトデザインⅢ	8	9		_	
	その他					□進路セミナー   ①	□進路セミナーⅡ ①						

○付数字は単位数を表す。 ※1: ゾーンの科目は学科によって開講学期が異なるので注意すること。 ※2:「課程共通」は、「人文社会科学・外国語」、「生涯学習」、「英語」、「数理基礎」、「基礎実技」、「専門科目」の科目群の中から、6単位を修得すること。

カ

ガ

○ 必修科目 図択必修科目 図 選択科目

## 

**)** キーワード

市民生活の安全・安心や「暮らしやすさ」を支えるインフラー・国土・地域と都市の計画・デザイン 地域の文化・環境の継承と構築

### 〉学ぶ領域

### 1土木設計・施工・メンテナンス

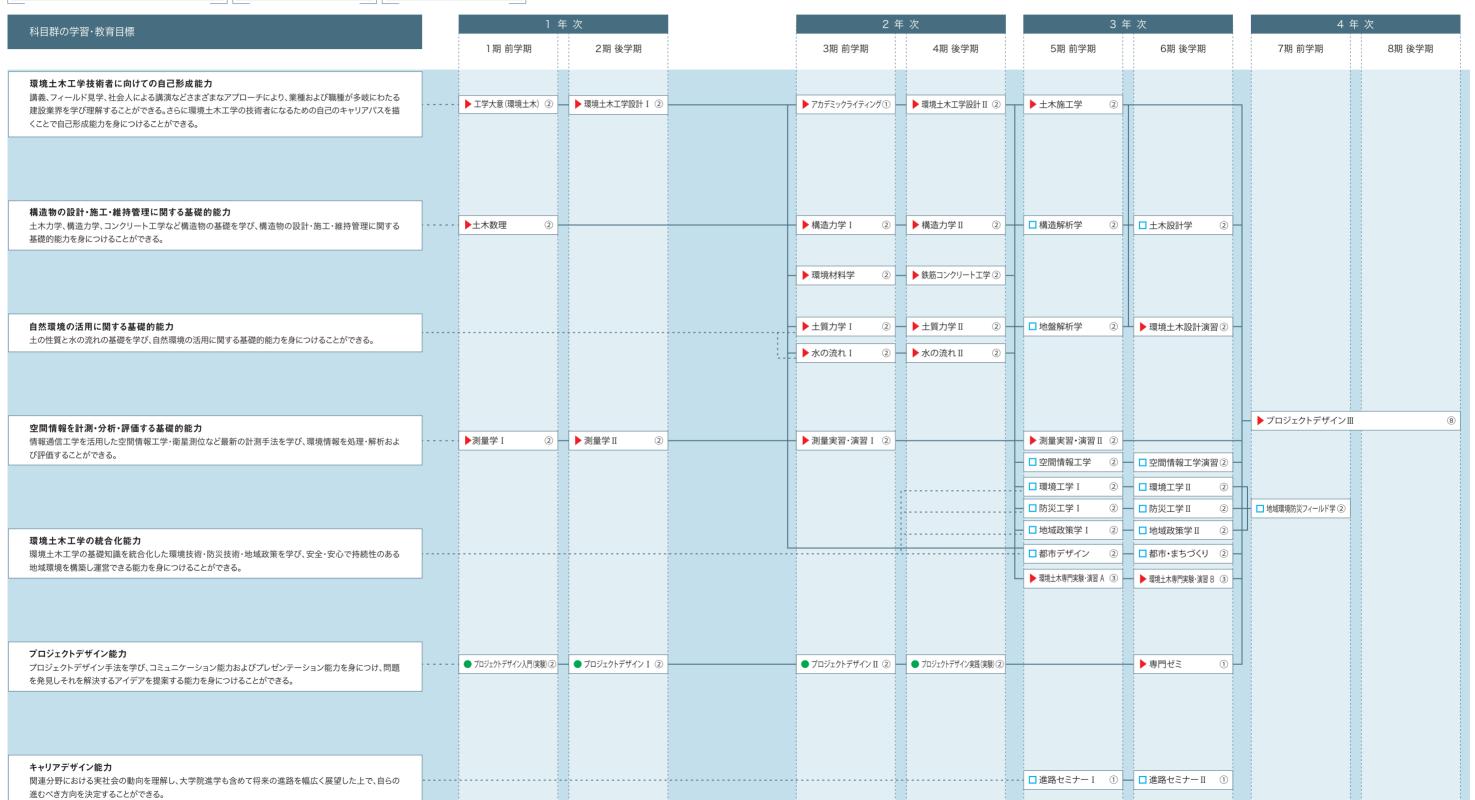
生活に必要なインフラ(道路、鉄道、港湾、橋、地下空間など)の計画・設計・施工と、メンテナンス・運営のための技術と仕組みを学ぶ。

### 2防災と自然環境の活用

土(山地・地盤)と水(海・川)に関わる災害を防ぎ、豊かな自然を活用する技術を学ぶ。

### 3 地理空間情報

高度情報化社会における環境の構築と運営を支えるための情報システムとして、GNSS・地理情報システム・電子地図の利活用などに必要な技術を学ぶ。



● 必修科目 □ 選択科目 ● 他課程の科目

<u>лиキュラムガイド</u> CHAPTER **5** 132